

～男女共同参画であなたもわたしもハッピーに～ ウィズレター

2021年
2月
45号

発行 市川市 総務部 多様性社会推進課
市川市市川 1-24-2 電話 047-322-6700

市川市男女共同参画センターウィズ **W**

男女共同参画センター（愛称 ウィズ）は、性別にかかわらず対等な立場であらゆる活動に参画し、喜びも責任も分かち合う男女共同参画社会の実現を目指すための拠点施設です。

愛称の“ウィズ”は、男女ともに、老いも若きもともにという意味が込められています。

日本の男女共同参画の状況

世界経済フォーラムより「Global Gender Gap Report 2020」が公表されました。その中に、各国の社会進出における男女格差を示す指標である、ジェンダーギャップ指数（Gender Gap Index）が掲載されています。これは政治・経済・教育・健康の観点から0～1の数値で評価され、0が完全不平等、1が完全平等を意味します。今回の日本のスコアは0.652で、153か国中121位でした。

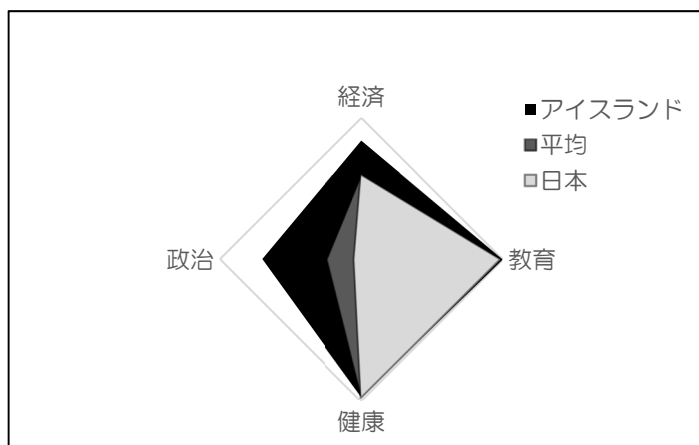
（2021年のレポート公表は、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっています。）

右図では、日本のスコアを、世界の平均と今回一番スコアが高かったアイスランドと比較しています。

この図からもわかる通り、日本の男女共同参画を世界と比較すると、特に政治参画の面でほかの国々に大きな差をつけられています。

では、ほかの国々はどのようにして政治参画の面での男女共同参画を実現しているのでしょうか？

今回は数ある手法の中から、クォータ制についてご紹介します。

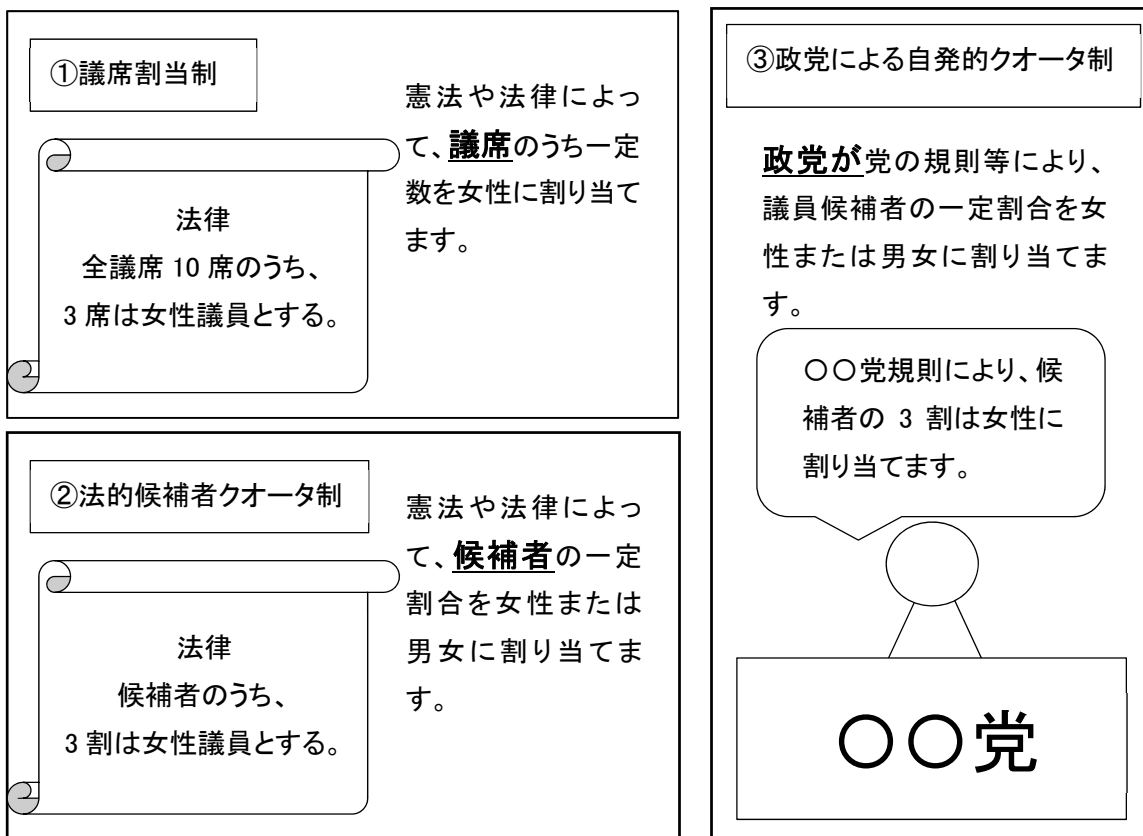


「Global Gender Gap Report 2020」より作成

クォータ制とは？

クォータ制とは、格差是正のためにマイノリティに割当てを行うことです。例えば、議員選挙において〇人は女性とする、などと予め制度で決めてしまいます。こうすることによって、議会の女性比率が一定の水準を満たすようになります。

女性の政治参画を促進するためのクオータ制は大きく3つに分類できます。

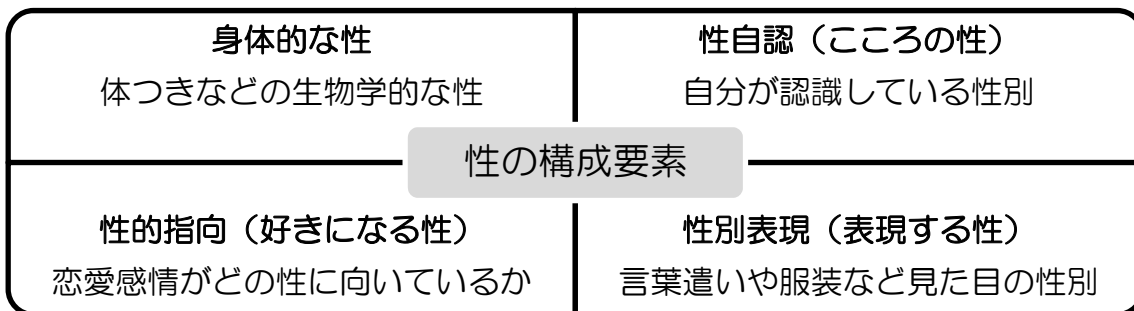


今回紹介した内容は、「令和元年度 諸外国における政治分野への女性の参画に関する調査研究報告書」を参考にしています。内閣府 男女共同参画局のウェブサイトでもご覧いただけます。ぜひご覧ください。

学ぼう！セクシャルマイリティ

ウィズレターでは、43号よりセクシャルマイノリティ（LGBTQ等）についての記事を連載しています。今号は性を理解するうえで重要な性を構成する4つの要素について解説します。

【性を構成する4つの要素】



これらの要素の組み合わせによって様々な性のあり方が形作られており、この組み合わせは多様なため、性はグラデーションと言われます。